

アイホン株式会社説明資料



2014年 12月 10日

アイホン株式会社

1.	当社の概要	・・・・・・・・・・	P 2
2.	当社の取り組み	・・・・・・・・・・	P 1 5
3.	直近の業績報告	・・・・・・・・・・	P 3 1
4.	2014年度の見通し	・・・・・・・・・・	P 3 3
5.	中期経営計画	・・・・・・・・・・	P 3 4
6.	経営の方向性	・・・・・・・・・・	P 3 6
7.	トピックス	・・・・・・・・・・	P 3 7

アイホンとはインターホンを中心とした コミュニケーションとセキュリティのシステムメーカーです。

集合住宅向けシステム

アパートやマンション等集合住宅の
入居者の快適性・安全性をサポート！



医療・福祉施設 高齢者住宅向けシステム

病院、特別養護老人ホーム、高齢
者住宅等へナースコールを提案！



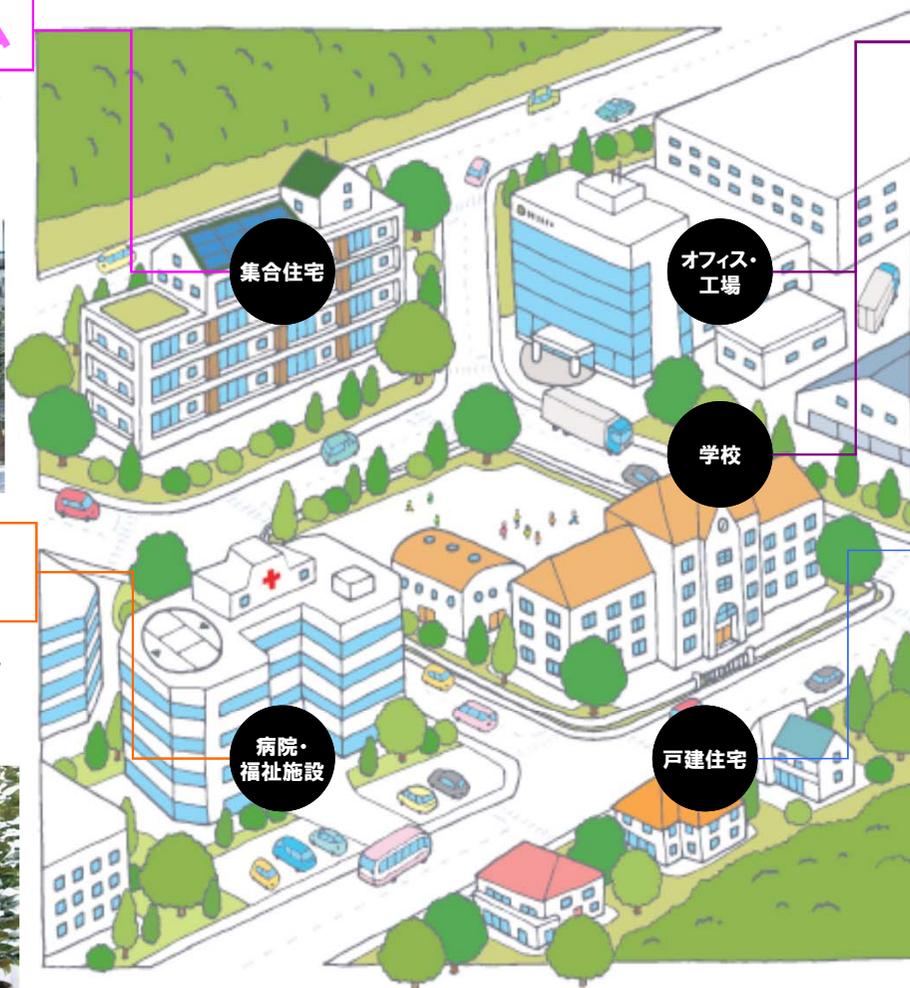
オフィス・工場 公共施設向けシステム

学校、公共施設、商業施設等へ
セキュリティ効果の高い、出入口管
理をご提案！



戸建住宅向けシステム

玄関と室内の連絡用のテレビドア
ホンセットを中心に販売！システ
ムの構築でご家庭のセキュリティ強
化をサポート！



会社概要

社名：アイホン株式会社
本社：名古屋市熱田区神野町2丁目18番地
代表者：市川 周作
設立：1959年3月16日
資本金：53億8884万円
上場：東京証券取引所市場第一部
名古屋証券取引所市場第一部
従業員数：1,629名（連結）
944名（個別）



※2014年3月31日現在

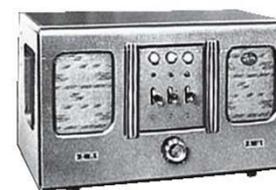
当社の概要

会社の沿革

アイホンの創業は1948年(昭和23年)

合資会社東海音響電気研究所を設立。ラジオや拡声器の修理を始める

- 1951年 旅館、病院向けにインターホンの生産を開始
- 1952年 社名を愛興高声電話器合資会社に変更
インターホン専門メーカーとしての体制を整える
真空管式同時通話インターホン「テーターホン」の発売
- 1954年 製品商標を「アイホン」とする
- 1957年 南アフリカ連邦に初輸出



真空管式同時通話
インターホン「テーターホン」



1956年頃の本社

アイホンの設立は1959年(昭和34年)

株式会社へ改組、社名をアイホン株式会社とする

- 1970年 アメリカにAIPHONE USA Inc.(現在の AIPHONE CORPORATION)を設立
- 1981年 デミング賞の受賞
- 1982年 テレビインターホンの発売
- 1990年 名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1996年 フランスにAIPHONE S.A.(現在のAIPHONE S.A.S.)を設立
- 1999年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2000年 東京証券取引所市場および名古屋証券取引所市場第一部に上場
タイにAIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND) Co.,LTD.を設立
- 2007年 ベトナムにAIPHONE COMMUNICATIONS(VIETNAM) Co.,LTD.を設立
- 2008年 愛知ブランド企業に認定
- 2011年 シンガポールにAIPHONE PTE.LTD.を設立
- 2013年 中国に愛峰(上海)貿易有限公司を設立
- 2014年 オーストラリアにAIPHONE PTY LTDを設立



品質管理の最高賞
デミング賞受賞



AIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND)
Co.,LTD.

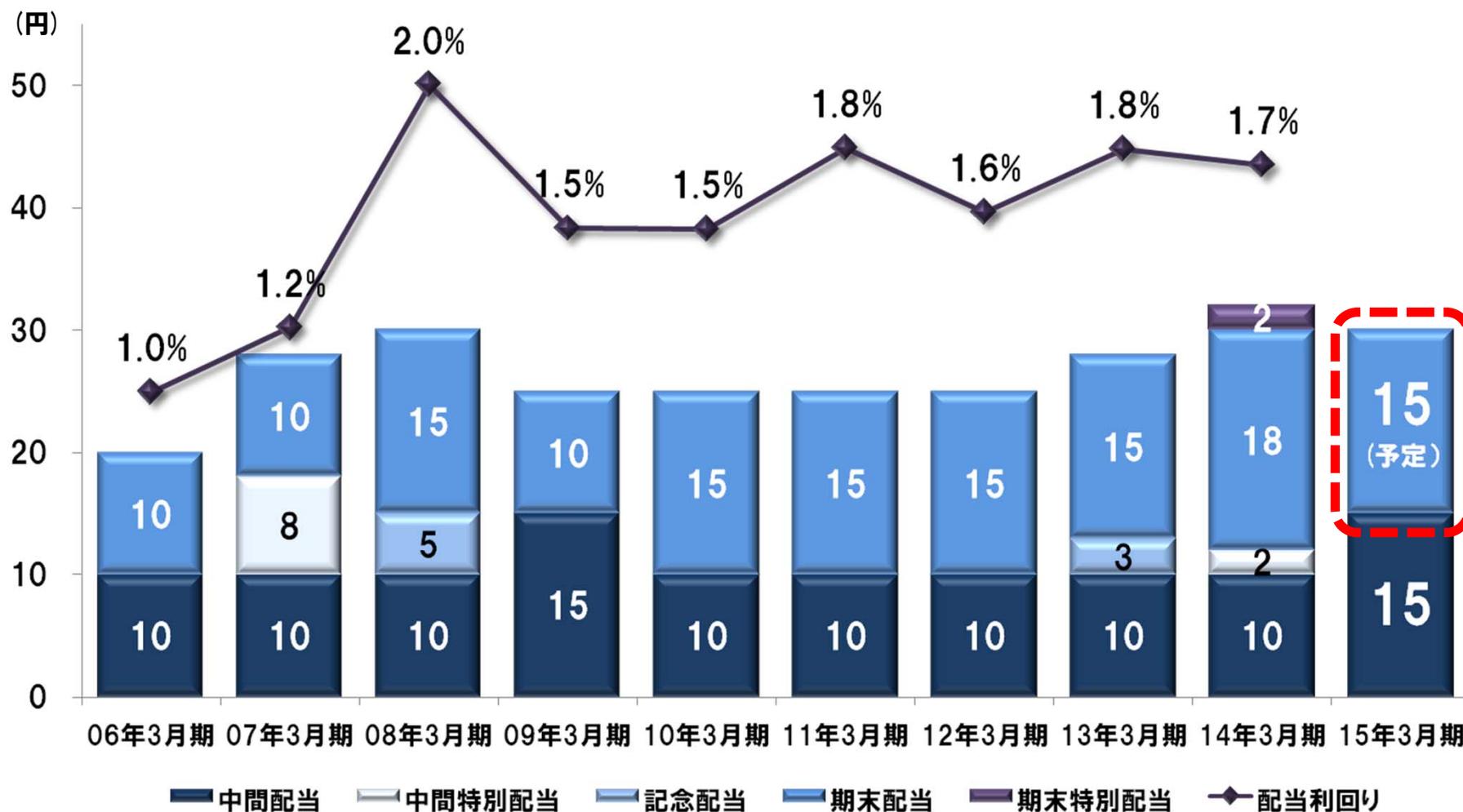
当社の経営理念

われわれの合言葉

自分の仕事に責任を持って

他人に迷惑をかけるな

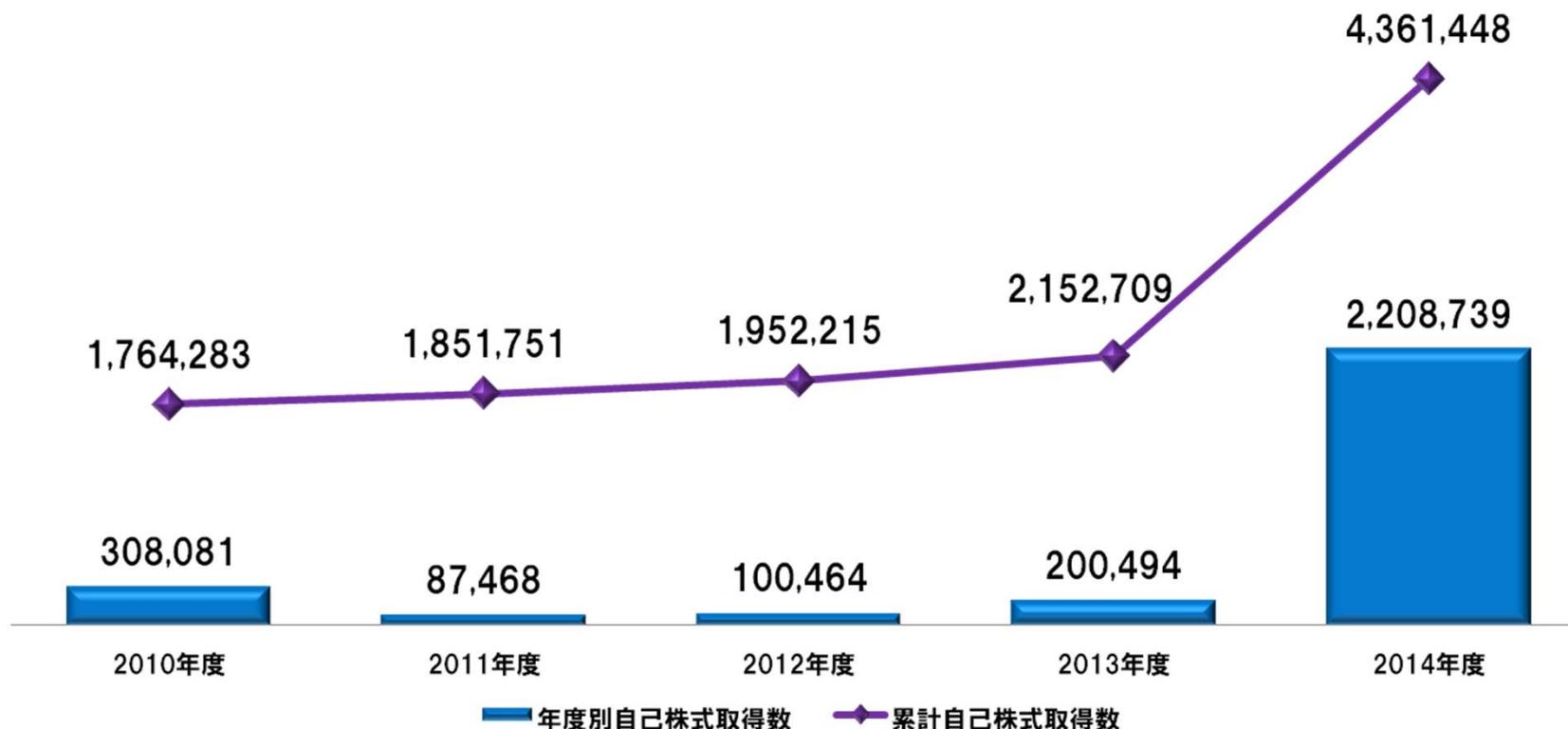
配当の推移 (2006年3月期～2015年3月期)



自己株式の取得状況

2010年度から累計で、2,905,246株取得！

(単位:株)



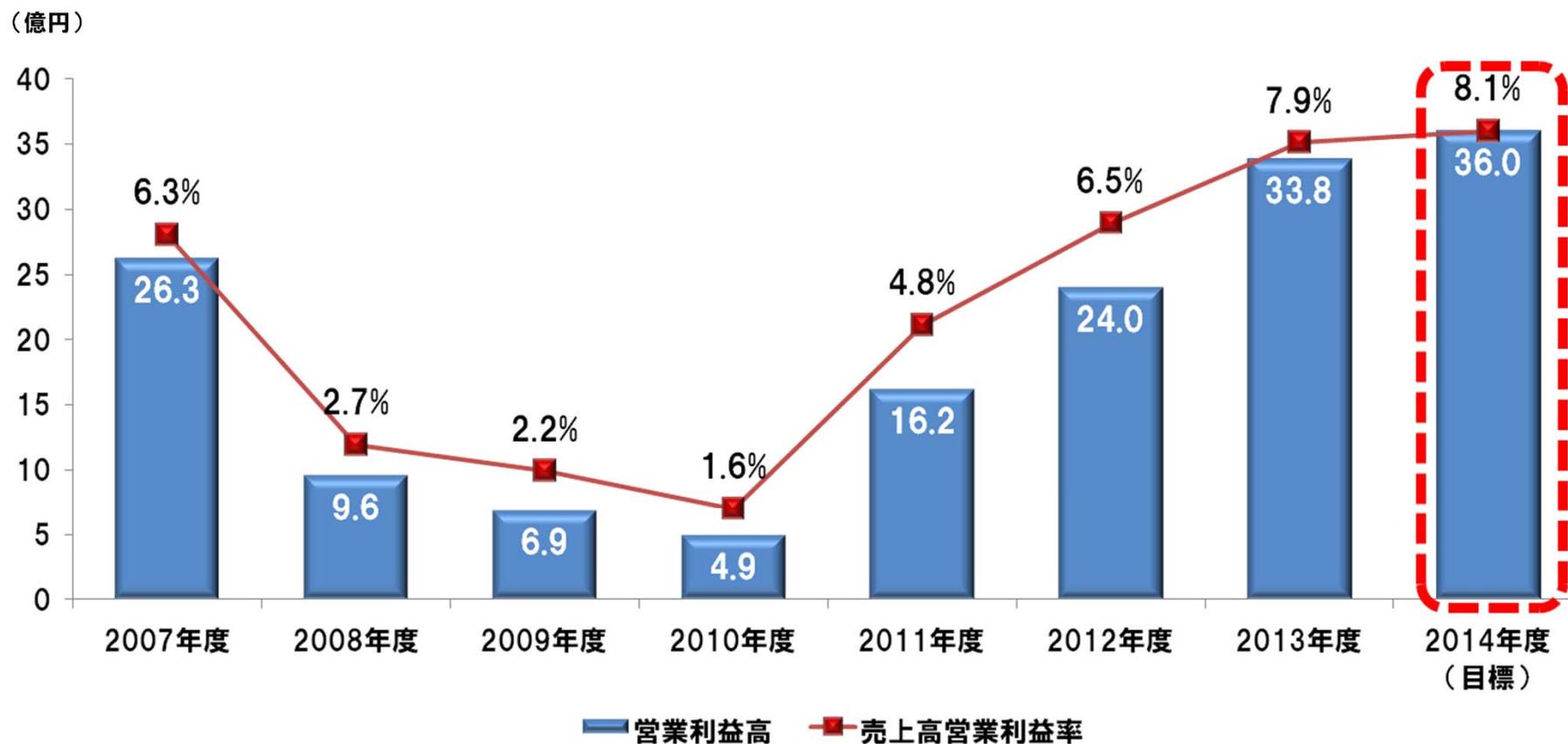
業績推移 (2007年度～2014年度)

連結売上高の推移

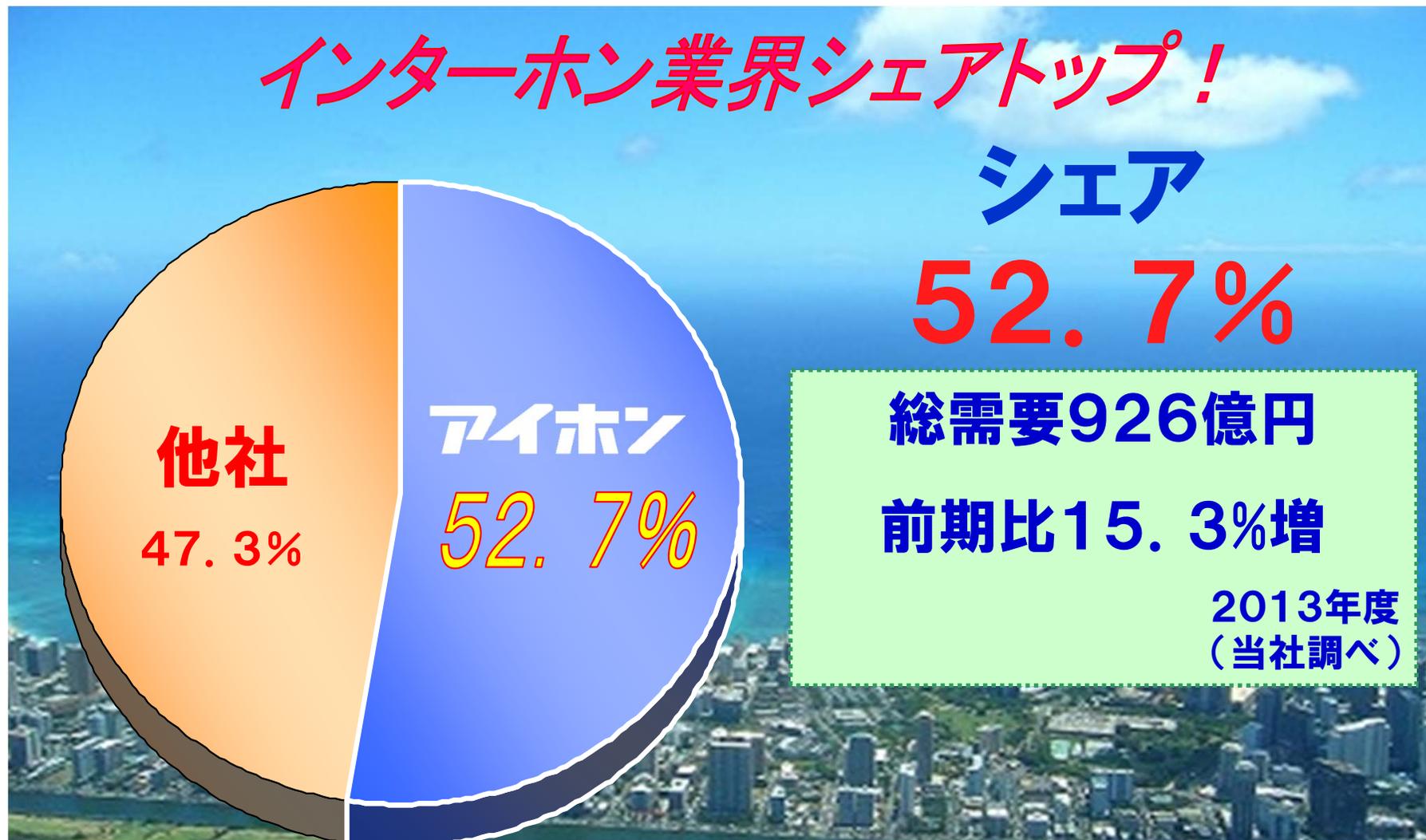


業績推移 (2007年度～2014年度)

営業利益の推移



アイホンのシェア



ネットワーク（国内事業所）

札幌支店
東北支店
盛岡営業所
郡山営業所
北関東支店
つくば営業所
宇都宮営業所
群馬営業所
新潟営業所
長野営業所
東京支店
東京東営業所
東京南営業所
多摩営業所
千葉営業所
横浜支店

名古屋支店
金沢営業所
静岡営業所
大阪支店
京都営業所
神戸営業所
中・四国支店
岡山営業所
高松営業所
九州支店
北九州営業所
鹿児島営業所

■本社



■本社技術棟



■豊田工場



ネットワーク（海外子会社）



ニーズに応えたきめ細かい営業活動



受注活動

- 代理店
- 特約店

指名化・仕様化活動

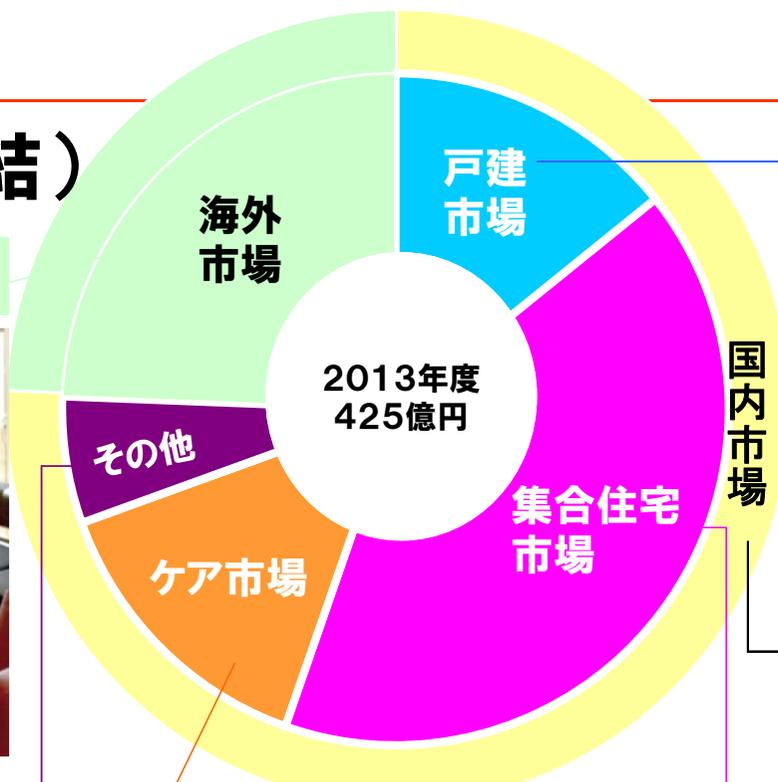
- デベロッパー
- ハウスメーカー

提案活動

- ゼネコン・電設
- 設計事務所
- 施主
- 管理会社・管理組合

当社の概要

売上構成比（連結）



海外市場 24.4%



その他市場 6.1%



ケア市場 14.1%



戸建市場 14.3%



国内市場 75.6%
(国内住宅市場 55.4%)

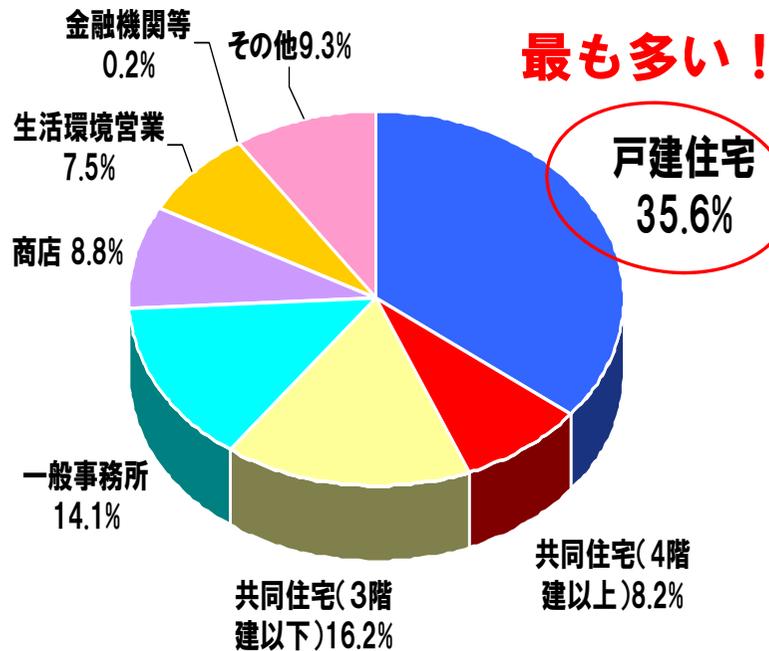
集合新築市場 41.1%



戸建住宅市場

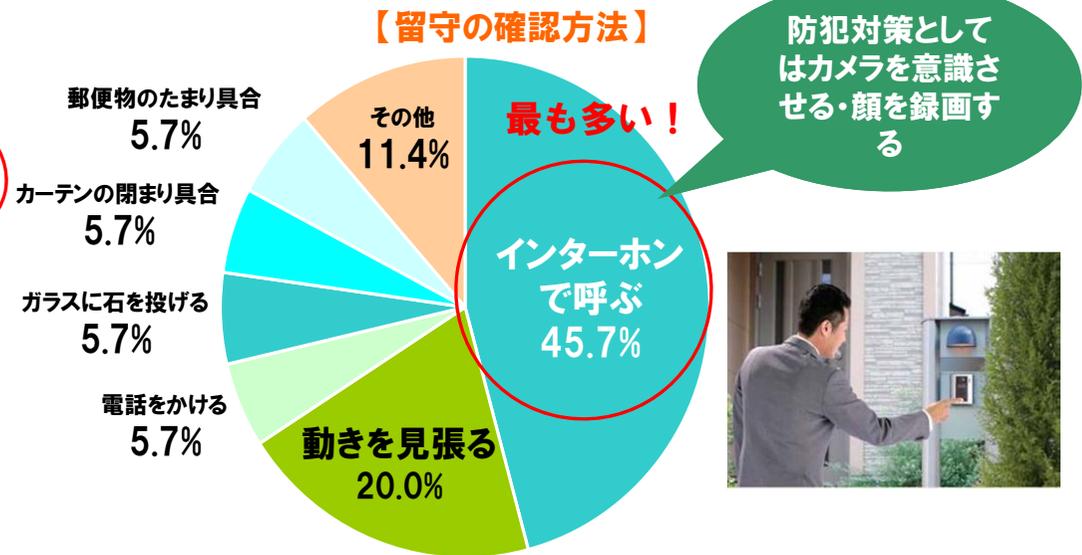
■侵入窃盗の発生場所別認知件数

(出典:警察庁平成18年の犯罪情勢より)



■侵入盗の行動パターン・不在確認方法(戸建住宅の場合)

(出典:(財)都市防犯研究センター 2003年3月発行
JUSRIレポート 侵入盗の実態に関する調査報告書(8)より集計)



防犯対策としてはカメラを意識させる・顔を録画する



侵入盗は、まず目的の家が留守かどうかを確認します。

戸建住宅市場

戸建住宅のニーズに対応した商品を展開！

ROCO録画



シンプルで使いやすく、エコ設計な録画機能付きのカラーテレビドアホンを発売。

留守中の訪問者画像を自動で録画が可能。録画内容をモニターで確認することができます。

ROCOタッチ7



タッチパネル式7型ワイド画面を採用したテレビドアホン「ROCOタッチ7(ロコタッチセブン)」を発売。

完全独立2世帯住宅にも対応した新しいテレビドアホン。

約115万画素の大画面と高性能の広角カメラから、美しくクリアな映像を実現。操作ボタンや文字も見やすく表示し、誤操作を回避します。

集合新築住宅市場

スマートマンションの普及を促進(経済産業省)

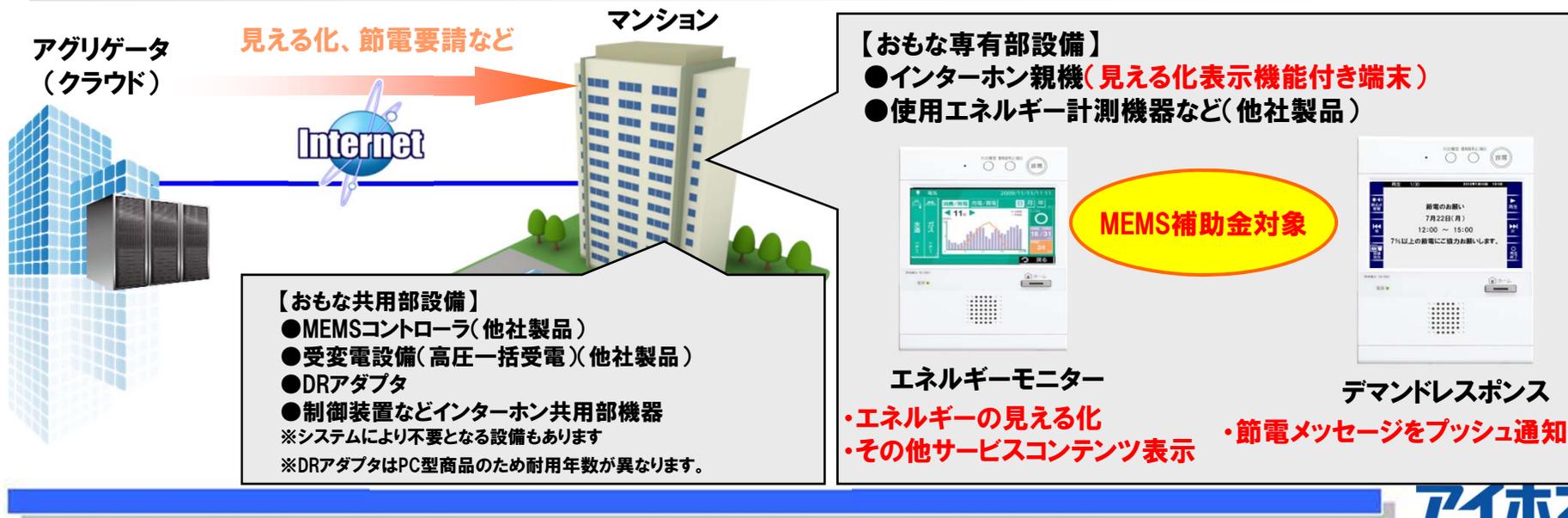
集合住宅用インターホンシステム「VIXUS(ヴィクス)」は、スマートマンションにも対応!



居室親機

VIXUS

- ・マンション向けインターホンシステムの**最新モデル**、VIXUS (ヴィクス)
- ・**7型ワイドの業界最大級の大画面** = 見える化表示に最適
- ・**ブラウザを搭載** = 住戸の使用エネルギーを目で見ることが可能
- ・**見える化表示機能付き端末として、MEMS補助金対象**



集合新築住宅市場

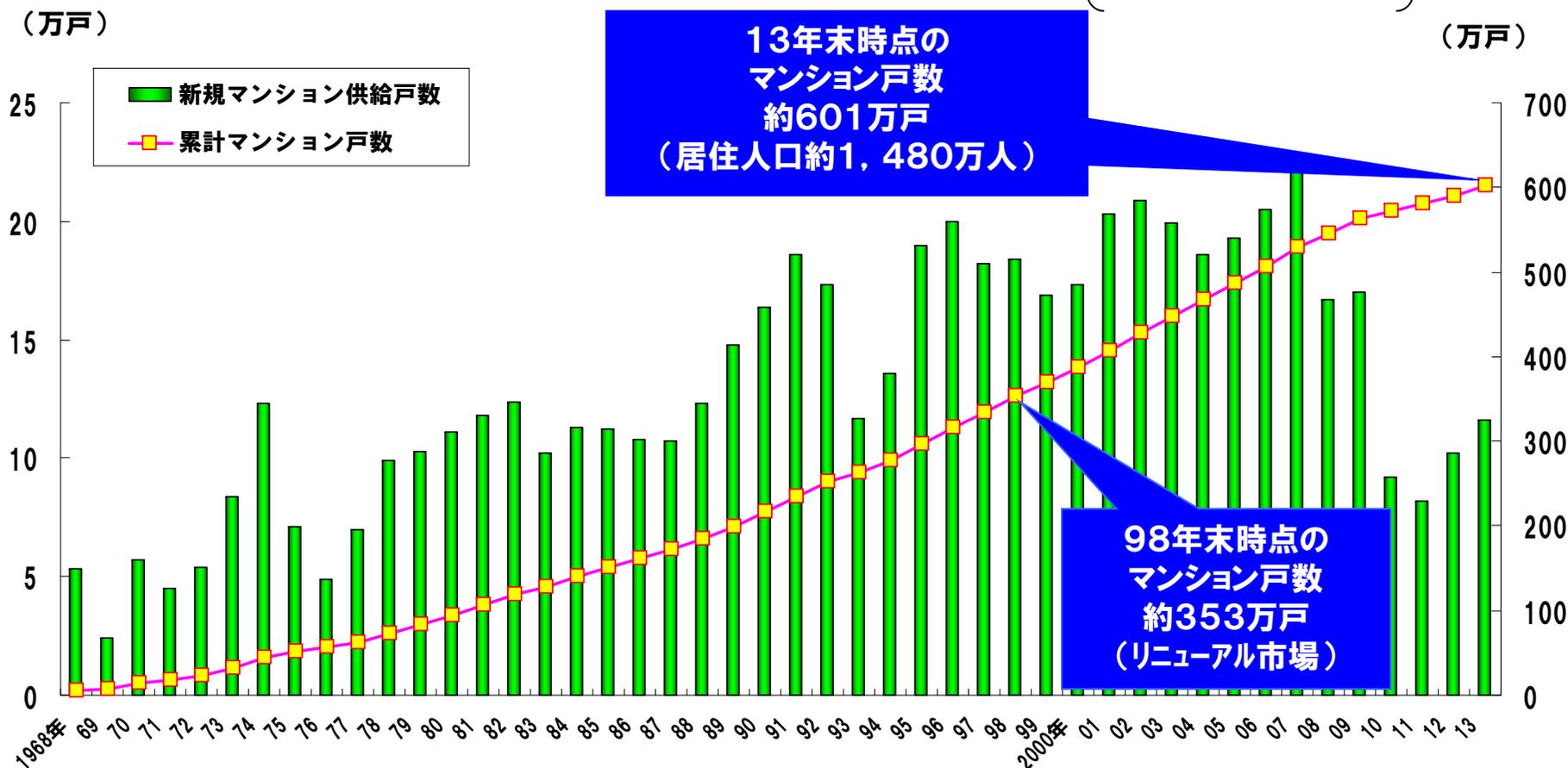
次世代の集合住宅用インターホンシステム「VIXUS(ヴィクス)」を発売し、デベロッパーへの採用活動を展開！



集合リニューアル市場

市場規模は **約230万戸!**

国土交通省統計資料を
基に当社にて作成



集合リニューアル市場

あなたのくらしをリノベーション
Renovest

市場ニーズに対応した商品「らくタッチ」の販売が順調に推移しています！



らくタッチが提供する「4つのらく」



7型ワイドカラー液晶タッチパネルモニター



ケア市場

地域介護、医療施設整備・サービス付高齢者住宅制度の創設等の政策で対象新築物件が増加

地域医療再生基金

- ・ 予算総額 **3,100億円**
- ・ 地域の緊急医療の確保や医師確保など地域における医療課題の解決を図る。
- ・ 計画の対象地域は、二次医療圏※が基本。 ※複数の市町村を一つの単位とした地域

サービス付高齢者住宅制度の創設

- ・ 「改正高齢者住まい法」が施行。
- ・ サービス付高齢者住宅制度を創設。 ※有料老人ホームも登録が可能

ケア市場

次世代ナースコールシステムの採用化活動を展開！

ナースコール業界で初めて幹線のIP化を実現し、院内の情報システムと柔軟に連携する新しいナースコールシステム「Vi-nurse(ビーナース)」を2014年9月に発売。

Vi-nurse
ビーナース



業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

住宅市場に依存しない市場開拓を推進するため、商品提案活動及び販路拡充を図る

ネットワークに対応したIPインターホンを展開！



BUILDING
再開発ビル



SHOPPINGMALL
商業施設



FACTORY
工場



PARKING
駐車場

など、さまざまな施設で導入可能

アイホン IPネットワーク対応テレビドアホンシステム

用途に合わせて使い方が広がる、ネットワークにつながるテレビドアホン！

不在時 駐在所への来客に 駐在所が留守の場合でも、本社で遠隔対応が可能です。来訪者の顔を見ながら音声通話ができます。

さらにこんな使い方も

- 集中管理: 例えば、大型パーキングなど、乗客の人数からの呼び出しを集中管理できます。
- 分室管理: 例えば、駐在所への来客者、買物客、又は、本社などで分室管理できます。

最大120箇所の出入口に最大1台のPCで同時対応

不在の駐在所などの来客を本社などで遠隔対応

IPネットワーク対応
テレビドアホンシステム

アイホン 出入口管理インターホンシステムAX

出入口管理から始まるオフィスセキュリティ
最大120カ所の出入口を一括管理

最大120箇所の出入口のセキュリティを一括管理

出入口管理インターホンシステム
AXシステム

アイホン IPネットワーク対応インターホンISシステム

距離の制約を超えて相互管理を実現する新しい形のインターホンシステム

距離の制約を超えて相互管理を実現する新しいインターホン

IPネットワーク対応
インターホン
ISシステム

業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

専門の部署を設置し、新規ビジネスの推進を図る

2011年国内における新設住宅市場の縮小に対応するため、新たな市場づくりを目的とした業務用IP市場開拓を進める「**ネットワークソリューション営業部※**」を新設。

※ 2012年に「ネットワークソリューション推進部」に名称を変更

お客様の運用状況に柔軟に対応できるIPインターホン「IXシステム」を 2013年12月に発売！



- ・サーバーレスで500端末接続が可能
- ・業界初ONVIF対応で、他社システムとの連携可能

インターホン業界で初めてネットワークカメラ製品のインターフェイス規格（ONVIF）に対応。これにより他社製システムとの連携が可能です。

- ・ドアホン端末の映像をネットワークカメラシステムなどで24時間録画

他社製ネットワークカメラシステムなどでカメラ付ドアホン端末の映像を24時間録画、閲覧することができます。

海外市場

**1957年南アフリカへ初めて商品を輸出し、海外事業をスタート！
現在、世界約70ヵ国に当社の商品を輸出**

大学・著名建築物

アメリカ | ホワイトハウス



カタール | カタール大学
ISシステム



フランス | モンサンミッシェル
GTシステム



駅・空港など

アラブ首長国連邦 | エティハド航空本社
AXシステム



コロンビア | エルドラド空港
ISシステム



台湾 | MRT
AXシステム



海外市場

海外拠点の拡充

- ・中国(上海)に販売子会社を設立(2013年4月)

2011年11月に開設した「上海駐在事務所」を法人化し、販売子会社(100%出資)を設立。日系デベロッパー及び現地有力デベロッパーへの営業活動を積極的に推進中。

- ・台湾(台北)に台湾駐在事務所を開設(2013年9月)

台湾における営業の拠点づくりを行うため「台湾駐在事務所」を開設。常駐活動拠点として市場調査等を通じて各種の情報提供を積極的に進めています。

- ・イギリスに英国駐在事務所を開設(2014年8月) **新情報!**

英国における市場の拡大を図るため「英国駐在事務所」を開設。常駐活動拠点として市場調査等を通じて各種の情報提供を積極的に進めてまいります。

- ・オーストラリア(シドニー)に販売子会社を設立(2014年9月) **新情報!**

オーストラリアにおける営業の拠点づくりを行うため「オセアニア駐在事務所」を2014年3月に開設し、**2014年9月には、販売子会社(100%出資)として法人化**。オーストラリア及びニュージーランドにおいて積極的に営業活動を行うとともに、物件受注活動の強化を図ります。

グローバル化の推進

先期からの3ヵ年で4箇所程度の営業拠点の開設を目標に取り組みを進めております。

海外市場

地域別の新商品投入による売上拡大

欧州市場に7型ワイド画面のテレビドアホン「JOシリーズ」を発売（2013年8月）



欧州市場で価格競争が激化する中、欧州の競合他社に先がけ、7型ワイド画面のテレビドアホン「JOシリーズ」を発売。

モニターは7型の 大型LCDモニター採用により視認性を向上。デザインもボタンを排除し静電タッチセンサー採用により、薄型露出のシンプルデザインを実現。

デザインが大きく評価され、1953年から続くドイツのデザイン賞で、国際的に最も権威のある賞のひとつである「iF design Award」を受賞。

中国市場向け集合住宅システムを発売（2014年9月） **新情報！**



集合玄関機

居室親機

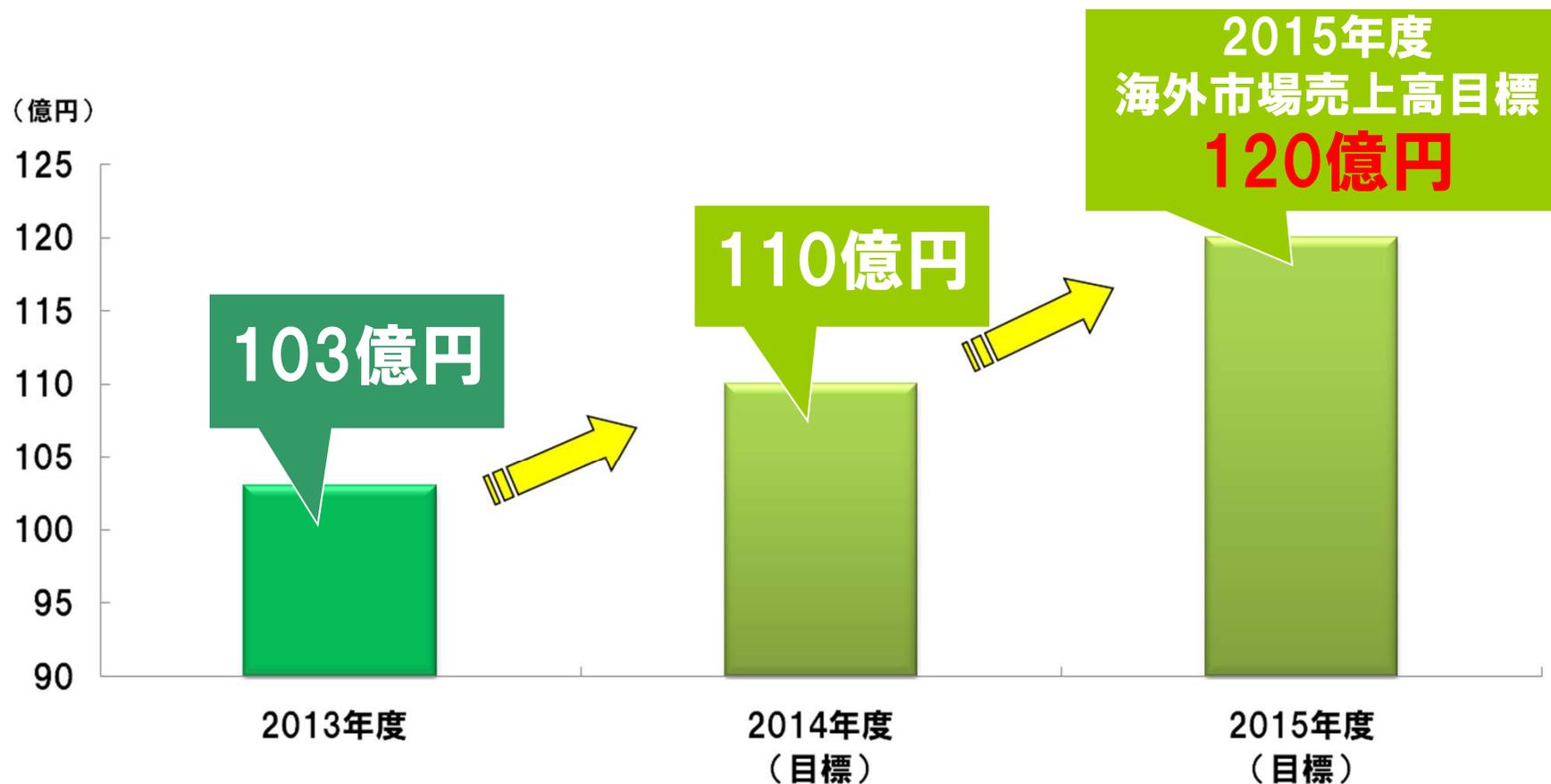
カメラ付玄関子機

中国市場での集合住宅用インターホンシステムの更なる販売の拡大を図るため、ボリュームゾーンであるミドルクラスの市場ニーズに対応した「CGシリーズ」を発売。

「CGシリーズ」のOEM調達においては、幅広い市場ニーズに迅速に対応するため商品ラインアップの充実を図るだけでなく、当社の安全面に配慮した品質基準を適用することで安全・安心できる商品提供を行います。

海外市場

2015年度海外市場の売上高120億円を目指します！



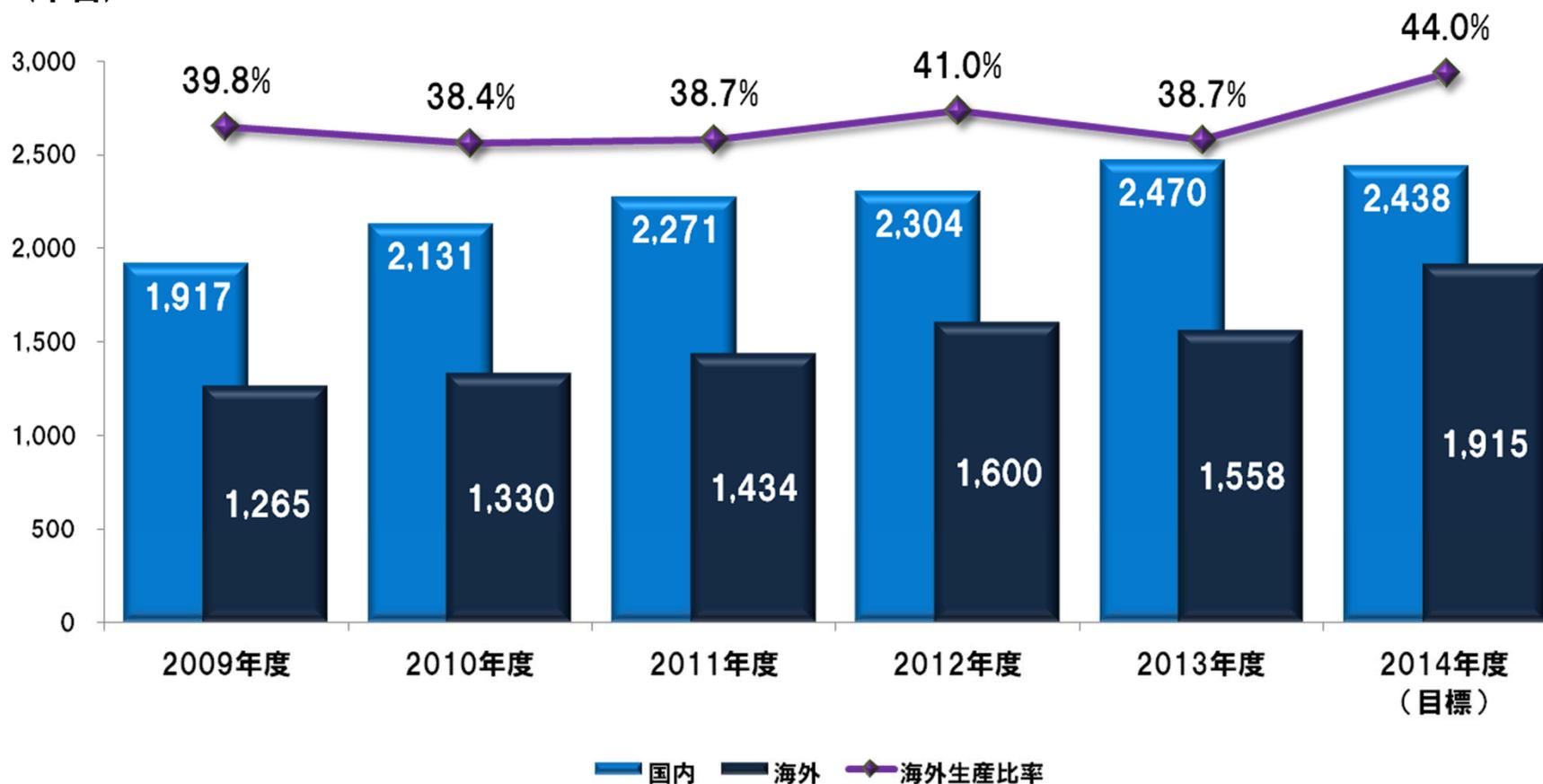
※中期経営計画公表分

生産体制の状況

海外生産比率(台数)目標は44.0%

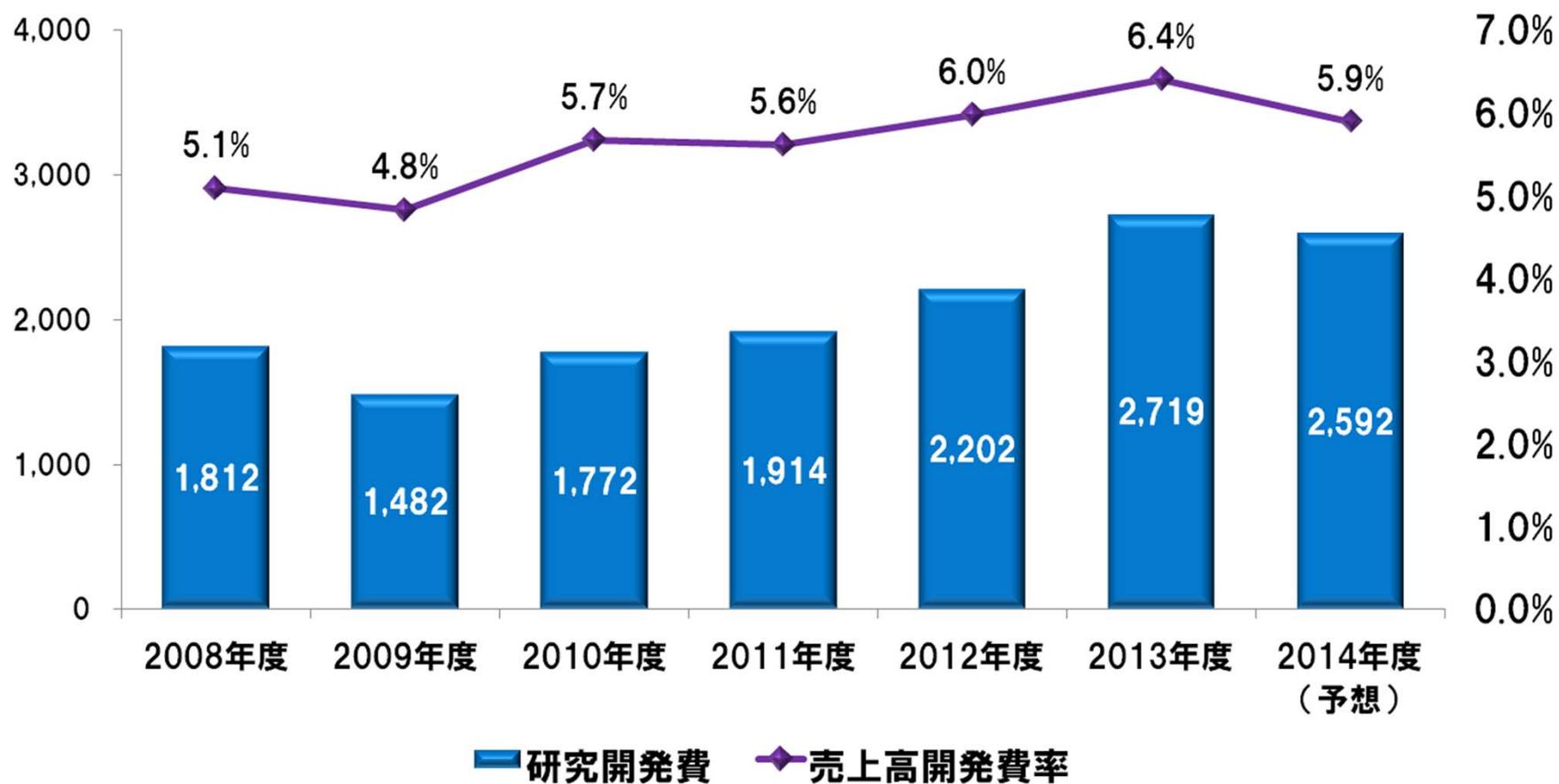
中期経営計画では50%(2015年度)を目指す。

(千台)

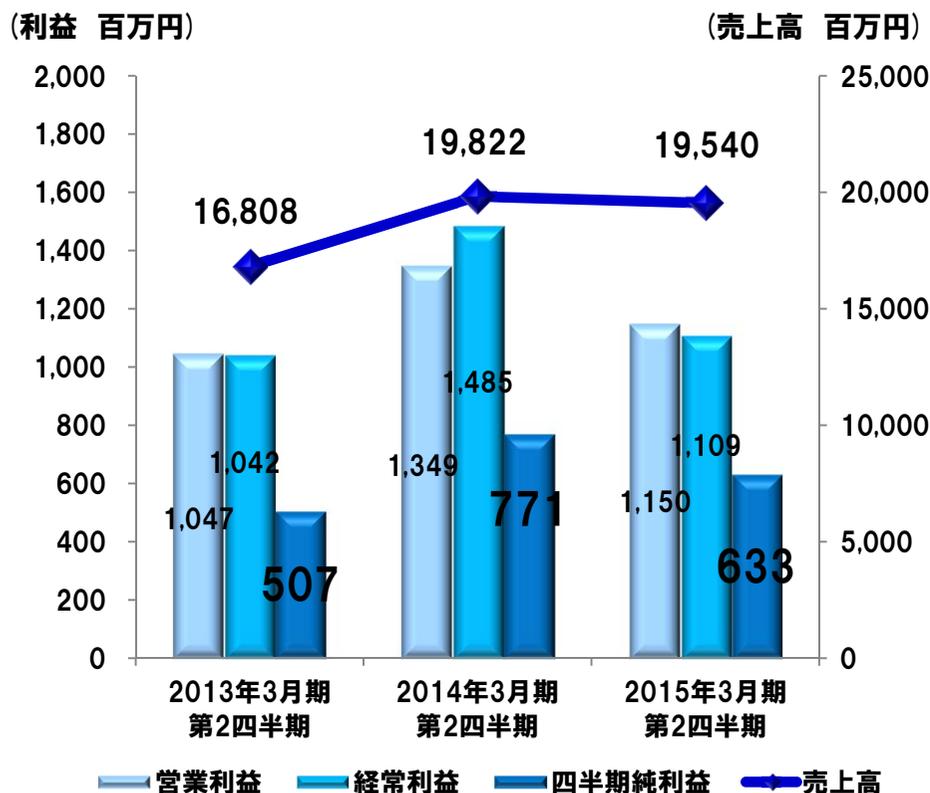


研究開発の状況

(百万円)



連結決算実績(2015年3月期第2四半期)



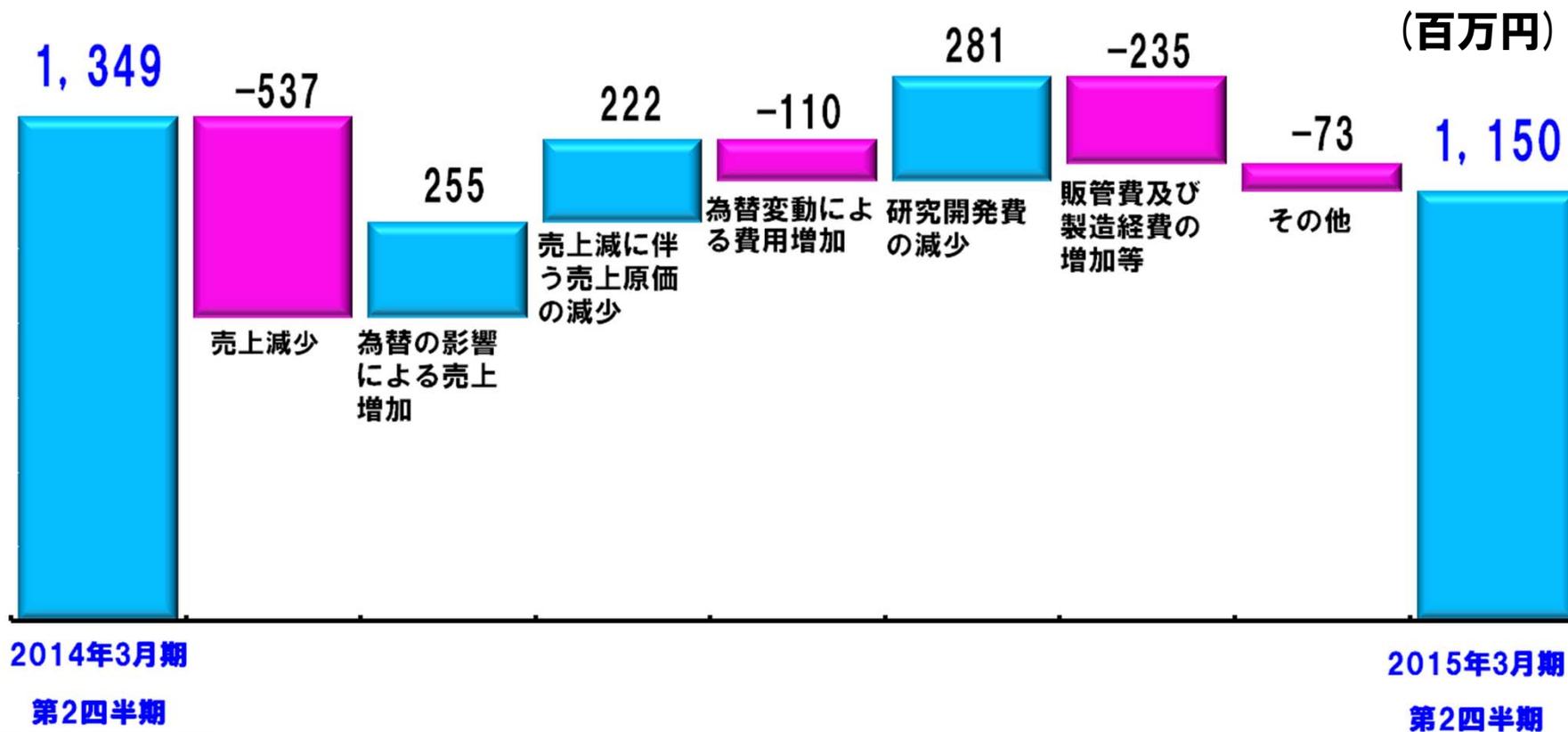
◆連結売上高	:前年同期比	1.4%減
◆営業利益高	:前年同期比	14.7%減
◆経常利益高	:前年同期比	25.3%減
◆四半期純利益	:前年同期比	17.9%減

	2013年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期
売上高	16,808	19,822	19,540
営業利益	1,047	1,349	1,150
経常利益	1,042	1,485	1,109
四半期純利益	507	771	633

<ポイント>

- 減収要因は、国内の住宅市場と海外市場での売上の減少
 - 国内において消費税増税前の駆け込み需要の反動減と住宅着工戸数の減少から戸建住宅市場の売上高が減少
 - 消費税増税前の駆け込み需要の反動による影響で集合リニューアル市場の売上高が減少
 - 海外の主力市場であるアメリカにおいて、セキュリティニーズの高まりを受けた学校等における前年までの急速な需要拡大に一服感が見受けられ売上高が減少
- 減益要因は、主に重点市場での売上減少

2015年3月期第2四半期の営業利益について

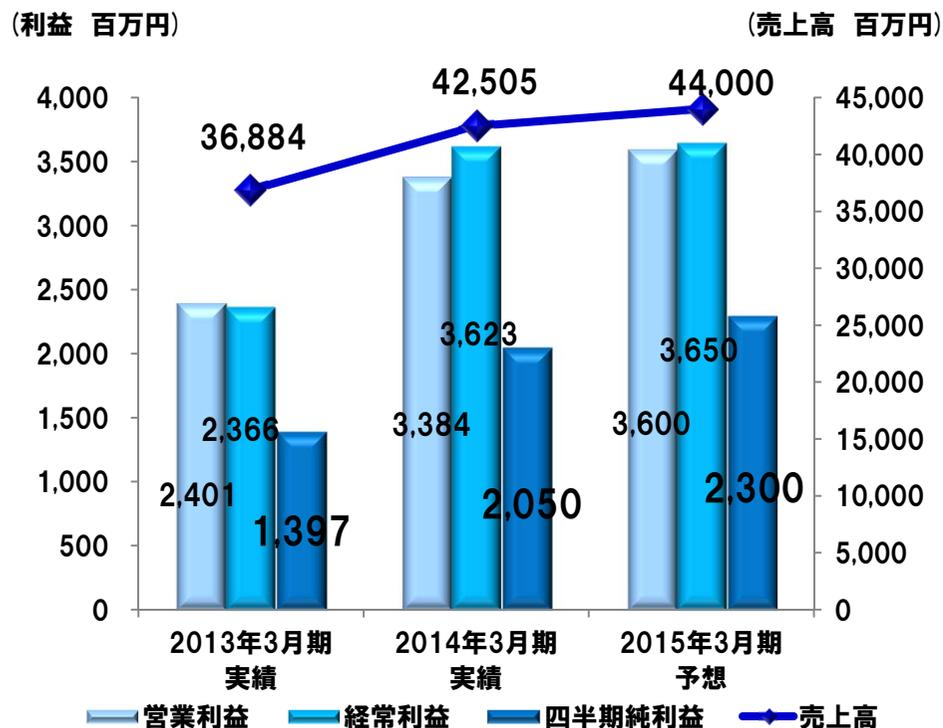


ポイント

営業利益は、売上高の減少に加え、販売促進費等の増加により、1.9億円の減益。

2015年3月期業績予想

(百万円)



	2013年3月期実績	2014年3月期実績	2015年3月期予想
売上高	36,884	42,505	44,000
営業利益	2,401	3,384	3,600
経常利益	2,366	3,623	3,650
当期純利益	1,397	2,060	2,300

<ポイント>

- 海外市場での施策とネットワーク対応商品の市場導入で増収を見込む。
 - 消費税率引き上げ前の駆け込み需要等の影響が和らぎ、リニューアル物件数の回復が予測される。
 - 海外市場での物件受注活動と販路拡大を推進することで、売上増加を見込む。
 - 付加価値の高いネットワーク対応商品の市場導入を推進し、売上増加を見込む。
- 増益要因は、増収による利益の増加
 - 増収による利益の増加とコスト競争力の強化を推し、営業利益、経常利益、当期純利益において増益を見込む。

<2015年3月期業績アップ率>

- ◆ 連結売上高 : 前期比 3.5%増
- ◆ 営業利益高 : 前期比 6.4%増
- ◆ 経常利益高 : 前期比 0.7%増
- ◆ 当期純利益 : 前期比 11.6%増

中期経営計画において当社グループが目指す姿 2013年度～2015年度

「輝け！アイホン ～真の輝きを求めて～」

中期経営計画の基本方針として、「**利益体質の強化**」を掲げ、以下の重点戦略を推進中です

重点戦略

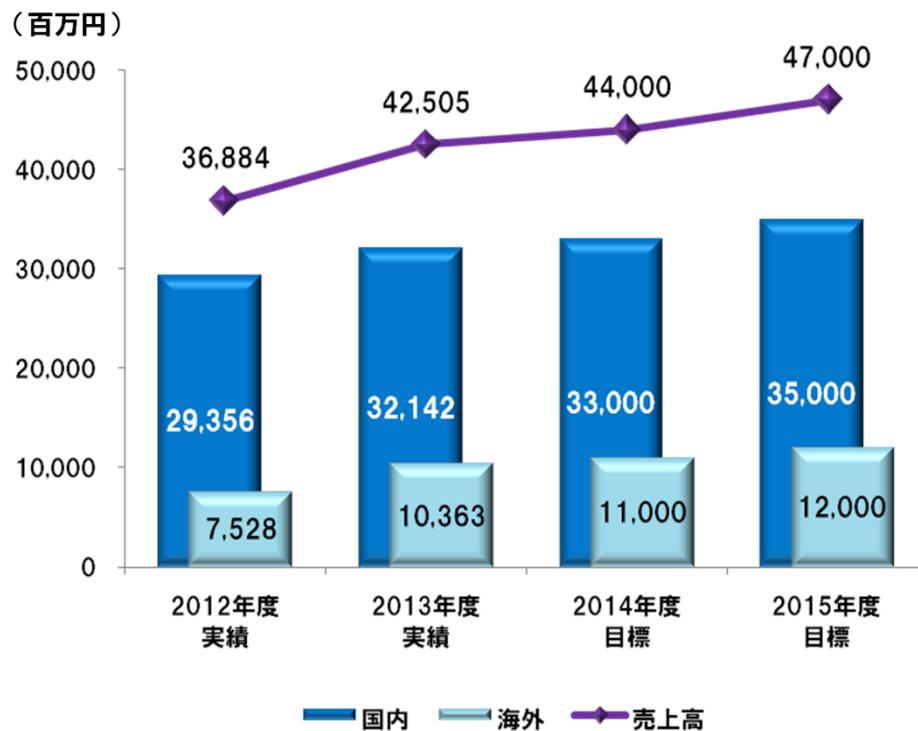
- 1) グローバル化の推進
- 2) ネットワーク対応の市場創造
- 3) コスト競争力の強化
- 4) 生産技術の改革
- 5) 源流管理による品質保証
- 6) 企業体質の強化

当社グループ一丸となって今回の中期経営計画を推進することで、社会やステークホルダーにとって真に輝くアイホンを目指します

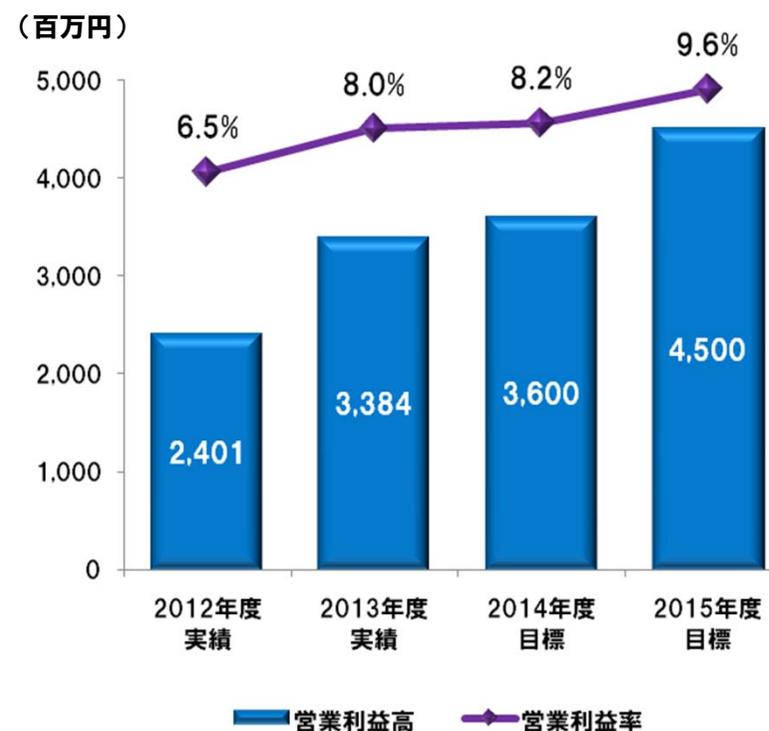
中期経営計画目標数値

当社は、2014年3月期において中期経営計画に掲げる初年度の業績目標を達成。
業績結果及び経営環境の変化等を勘案し、2014年5月1日に第5次中期経営計画の修正を公表。

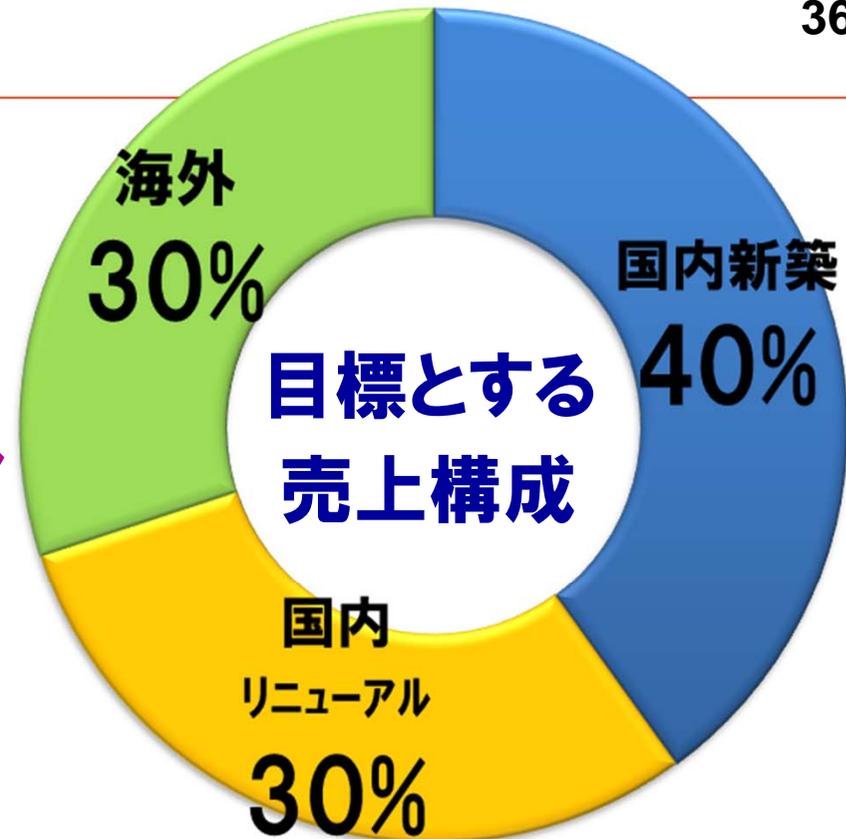
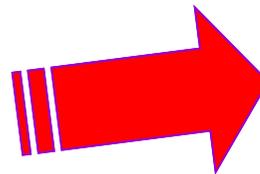
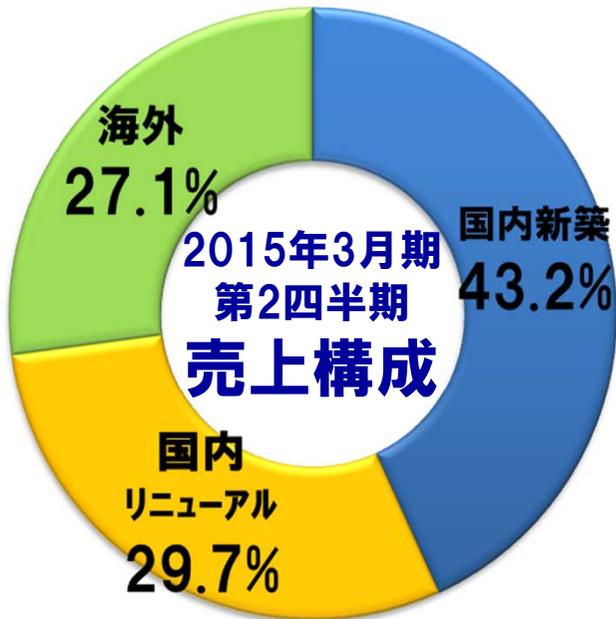
売上高目標



営業利益目標



バランス経営について



バランス経営

国内新築市場に偏った売上構成を見直し、リニューアル市場や海外市場での売上を拡大することでバランス経営を進める。

選択と集中

バランス経営を進めるために、商品戦略や投資等において、選択と集中を進める。

トピックス(新商品のご案内①)

集合住宅インターホンシステムの新しい居室親機「DASH WISM7(ダッシュウィズムセブン)」を2014年6月に発売!

ご好評をいただいております集合住宅システムDASH WISMシリーズに7型ワイドのタッチパネルを採用した最新機種DASH WISM7を2014年6月に発売いたしました。

集合住宅システム

DASHWISM7



トピックス(新商品のご案内②)

小規模マンションやアパート市場のニーズに対応した
集合住宅システム「PATMO (パトモ)」を2014年10月に発売!

小規模マンションやアパート市場においてセキュリティ強化へのニーズが高まる中、留守中の来訪者を確認することができる録画機能を標準装備した新しい集合住宅システム「PATMO」を2014年10月に発売いたしました。



PATMO

パトモ



Communication
&
Security

アイホン

弊社ホームページ

<http://www.aiphone.co.jp/>

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。